

事例発表会 & 事例検討会 第2弾

開催日 2025年7月16(火)

対象：経営者・管理職、人事担当者等、女性活躍や職場環境改善に取り組む企業・事業所の方

令和6年度支援プログラム専門家派遣を実施した企業の担当者による取り組み事例発表と「キャリア形成」をテーマにした事例検討を行う講座を開催。今年度支援プログラムを実施中または検討中の企業ならびに職場環境改善に積極的な企業・事業所から16名の方にご参加いただきました。

事例発表では、プロジェクトチームの結成からアンケートを実施し、各店舗ごとの集計により地域差を含む問題点や課題を明確に可視化し、制度は整っているものの周知が不十分であった点を解消するため、社内報への育休取得者インタビュー掲載やモニター設置などの具体的な取り組みについて担当者・上司・現場メンバーよりそれぞれの視点でご紹介いただきました。

事例検討会では「キャリア形成」をテーマに、女性管理職の両立支援や本人の意向を尊重したキャリア形成について、どのようなサポートが可能かを丁寧に議論し、参加者の皆様からは「それぞれの考え方や価値観の違いを知ることができました」「異業種の取り組みや制度が大変参考になりました」との感想をいただき、年齢や立場を超えた活発な意見交換がなされました。

1. プログラム

- 女性が働き続けられる職場環境づくり支援プログラムについて
- 事例発表／株式会社ピータイム
- 事例検討／ファシリテーター 青山喜佐子 氏（特定社会保険労務士）

2. 参加者の声

- 具体例があり分かりやすかった（モニター活用、なるほどと思いました）プロジェクトに関わった複数の方のお話が聞けたのも良かったです。
- 支援プログラム実施について固く考えていたが、そうでもないなと気持ちの荷が下りた。
- アンケートの仕組みは有効だと感じた。伝えたつもりでも全く伝わってないことも多い。フィードバックを得る手段が必要。
- 各項目に書かれたアンケートからの課題抽出と改善プログラムの実施内容、ピータイム様の取り組みは細やかな社員へのフォローは大変素晴らしいと感じました。
- 一人一人の考え方や価値観を知ることができ、課題解決に向けて話し合うことは、アイデアやきっかけが生まれることにつながり、良かったです。
- 自社だけではなく、他社も同じ課題があると感じました。その中でいかに本気で従業員のためを思い行動するかが大事なことだと感じました。

